

モービル ジェット オイル 387 (Mobil Jet Oil™ 387)

航空ガスタービン潤滑油

製品の概要

モービル ジェット オイル 387 は、現行の商用および軍用の性能要求に応えるとともに、将来適用される先進的な性能要求にも応えられるように設計された航空機タイプのガスタービン用潤滑油です。特殊なエステル基油に独特の添加剤パッケージを加えその性能を強化した配合になっています。その結果、本製品は、劣化および堆積物生成を抑制するための卓越した熱安定性および酸化安定性を有しています。モービル ジェット オイル 387 の物理的性状は、ガスタービンメーカーや軍の定める規格に適合しています。

製品の特長と利益モービル ジェット オイル 387 は、液相/気相両条件で通常堆積物が発生しやすい軸受部・オイル供給ライン・ブリーザー/スカベンジャーラインにおいて、非常に優れた、堆積物生成を抑制する性能を発揮します。これらの特性は以下の各種ラボ・テストでも確認されています。

Corrosion-Oxidation Stability Test / Alcor Deposition Test / Vapor Phase Coker /

Erdco High-Temperature Bearing Test / Ryder Gear Test / Mobil Thin Film Oxidation Test

モービル ジェット オイル 387 の-40°C(-40°F)における動粘度と、流動点が-54°C(-65°F)以下になるよう厳しく管理されていることで、-40°C(-40°F)以下での低温起動性と低温での潤滑性が確保されています。広範囲にわたるラボ・テストにおいて、モービル ジェット オイル 387 は、225°C(437°F)を超える高温域においてもオイルとして卓越した品質安定性を発揮しています。

以下に本製品の主な特長ともたらす利益を記します。

特長	長所と期待できる利益
長期間にわたるフツ系シール材との優れた適合性	予期せぬエンジントラブルや突発的なエンジントラブルの防止に貢献します。航空機の出発遅延やフライトキャンセルの原因となるオイル漏れの防止に役立ちます。
粘度および全酸価などを管理したことによる卓越したオイル寿命と貯蔵安定性	スラッジや炭化物の生成を抑制します。このことにより、エンジン効率を向上しエンジン修理費を削減します。また、オイルの更油時期を延長します。高温条件下でも優れた潤滑性能を発揮します(船用や工業用転用タービンでも優れた性能を発揮します)。
蒸気/ミストの発生が非常に少ないこと/薄い油膜下でのデポジット生成の抑制	エアイベント チューブ、軸受部、オイル回収ラインにおけるデポジット生成を抑制し、結果としてエンジンのメンテナンスコストを低減します。
優れた低温特性	低い外気温(-40°F)にさらされる厳しいコンポーネント(ETOPS 時の APU)においても、有効なエンジン始動性と潤滑性を提供します。

用途

モービル ジェット オイル 387 は、新規格である SAE AS5780 High Performance Capability (HPC) に承認されています。この航空機用の規格は、航空会社のガスタービン油に対するこれまで以上の性能・品質要求、特に、高出力・低燃費エンジンの要求に応えるため開発されました。

本製品に対するエンジンメーカーでの評価試験は現在進行中です。この評価が終了すると、モービル ジェット オイル 387 は、ターボジェット、ターボファン、ターボプロップ、ターボシャフト(ヘリコプター)等を含む商用・軍用の航空用ガスタービンとして上市される予定です。くわえて、本製品は航空機転用型の工業用や船用タービンにも適用できます。

モービル ジェット オイル 387 は、MIL-PRF-23699 に適合する他の合成油との混和性は良好です。他油との混合により、本製品の優れた性能が損なわれる可能性があるため、他油との混合使用は推奨できません。本製品は、ガスタービンの部材に使用される全ての金属との適合性は良好です。同様に、F ラバー(バイトン A)、H ラバー(ブナ N)を含めその他の一般的な耐油性シール剤とも適合性は良好です。

エンジン/メーカーの承認

- General Electric Aviation
- Rolls Royce
- Pratt and Whitney
- Honeywell APUs
- UTC Aerospace Systems APUs, Generators and Starters

承認中の機器メーカー

- CFM International
- Engine Alliance
- International Aero Engines
- Honeywell Engine Alliance

承認規格：

PRI-QPL-AS5780/HPC

MIL-PRF-23699-HTS

代表性状

モービル ジェット オイル 387	代表性状	規格値
動粘度, cSt(mm ² /s)		
@ 100°C (212°F)	5.2	4.9~5.4
@ 40°C (102°F)	25.9	23.0 以上
@ -40°C (-40°F)	10,140	13,000 以下
変化率 @ -40°C(72 時間後)	0.1%	6%以下
引火点*, °C(°F), 最小	278(532)	246 以上
燃焼点, °C(°F)	292(558)	-
自然発火温度, °C(°F)	405(761)	-
流動点, °C(°F)	-57(-71)	-54 以下
比重, 15/15°C (60/60°F)	0.999	-
全酸価, mgKOH/g	0.03	1.0 以下
蒸発損失, %		
6.5 hr @ 204°C(400°F), 29.5" Hg	4	10 以下
泡立ち度, mL		
シーケンス I, 24°C(75°F)	10	25 以下
シーケンス II, 93.5°C(200°F)	10	25 以下
シーケンス III (93.5°C後の 75°C)	10	25 以下
泡安定度, mL 泡立ち度測定後さらに 1 分間放置後	0	0 以下
ゴム膨潤試験	15	5~25
F ラバー, 72 hr @ 204°C(400°F)、%		
H ラバー, 72 hr @ 70°C(158°F)、%	15	5~25
ライダーギヤ試験	2806	-
ハーコルーブ A 比, %	104	102 以上
日本で取り扱っている製品	○	

* 引火点に関する正確な消防法分類に関しては、安全データシート(SDS)を参照ください。

健康と安全

現在までの知見によれば、本製品は安全データシート (SDS) に記載されている推奨用途で使用される限り、健康を害することはないと予想されます。安全データシートは、販売店またはインターネットから入手可能です。本製品を本来の用途以外に使用しないでください。使用油を廃棄する場合は、法令を遵守し、環境安全性を配慮して処理して下さい。

上記で使用される商標はすべて、Exxon Mobil Corporation または同社の子会社の商標または登録商標です。

09-2017

お問い合わせは

EMG ルブリカンツ合同会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4 丁目 4 番 2 号

潤滑油カスタマーレスポンスセンター

TEL(フリーダイヤル): 0120-016-313

www.emg-lube.jp

継続的な製品の研究開発により、上記の内容は予告なく変更される場合があります。代表的な特性は若干変化する場合があります。代表性状は通常の製造における許容される差異を含んだ代表値であり仕様として保証するものではありません。

製品性能に影響しない性状の差異は、通常の製造工程においても、または製造工場の違いでも発生することがあります。

本書に示される情報は、予告なしに変更されることがあります。本書に掲載されているすべての製品がすべての地域で入手できるとは限りません。

お問い合わせは上記連絡先からお願いします。

Copyright (c) 2003-2017 Exxon Mobil Corporation. All rights reserved.